

新型コロナウイルスワクチン詐欺に注意！！

日本全国で新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が高齢者を対象に開始されていますが、それに便乗した詐欺が出てきています。今回は様々な手口を紹介しますので、被害に遭わないよう注意点を再確認してください。

① 予約代行詐欺

「ワクチン予約を代行する」と市役所職員を名乗った人が自宅に訪ねてきた。自分で手続きするのは面倒だと思ったためお願いしたところ、後から請求書が自宅に届いた。

※訪問のほか、電話やメール、封書での予約代行案内が届いているとの情報もあります。

② ワクチン接種の優先順位詐欺

医療関係団体を名乗るところから、ワクチン接種の優先度を上げる手続きがあるとの郵便が届いた。持病があり早期に接種した方が良いと思っていたので手続きを進め、個人情報を入力して返信したが、連絡の来ない状態が続いている。

③ ワクチン予約金詐欺

保健所職員を名乗る男から、「高齢者はPCR検査とワクチン接種を優先的に受けられるが、その際に予約金が必要。予約金は接種後に市町村で手続きをしたら還付されるので安心してください」という電話が来たので、言われるがままにお金を振り込んでしまった。

④ ニセサイト誘導詐欺

「ワクチン接種手続きサイトのご案内」のメールがスマホに届いた。接種に必要だと思い、リンク先のウェブサイトにて手続きを進めたところ、コンピューターウイルスに感染してしまった。



詐欺に遭わないために！

- ① ワクチン接種は無料です。「ワクチン接種の費用」「優先接種にかかる費用」「予約金」など、ワクチン接種に関連付けて金銭を求められても決して応じてはいけません。
- ② 国や保健所、役場が「ワクチン接種に必要」などと言って個人情報や金融機関情報などを電話やメールで聞くことはありません。個人情報や金融機関情報などを聞かれても答えてはいけません。
- ③ ワクチン接種の手続きを語る不審なメールは全て無視し、書かれているアドレス（URL）はクリックしてはいけません。また、念のためブラウザなどは最新バージョンへ更新しましょう。

もし、引っかかってしまったら！

国民生活センター（新型コロナワクチン詐欺消費者ホットライン ☎ 0120-797-188 または ☎ 188）や道立消費生活センター（☎ 050-7505-0999）、警察本部の犯罪相談窓口（☎ # 9110）などに相談しましょう。

不審者や不審車両を見かけたら警察署・最寄りの駐在または役場総務課までご連絡を！

苫小牧警察署 ☎ 0144 ㊟ 0110

追分駐在所 ☎ ㊟ 2003

安平駐在所 ☎ ㊟ 2339

早来駐在所 ☎ ㊟ 2030

遠浅駐在所 ☎ ㊟ 2211

役場総務課 ☎ ㊟ 2511